



くすのき

鏡小学校通信

R5. 2. 2

文責：久保 瞳

ふるさとに笑顔広げる
鏡っ子を育てる

か 感性豊かな子
が 頑張り抜く子
み 自ら考える子

自分への挑戦〜持え走〜

身体が成長する小学校時代。この時期に、長い距離を走ることでのスタミナを養うことができ、丈夫な身体を作るのに役立ちます。さらに、心も鍛えます。苦しい時、うまくいかない時、あきらめそうになった時、苦しくても前に進み続けることで必ずゴールに近づいていきます。

一月二十四日(火)に予定していた校内持久走大会。悪天候のため、後日各学年別に開催しました。各学年、五十名を超え、各方が駆けつけていた。送ってくださいます。本当に、ありがとうございます。

たくさんさんの応援に支えられ、自分自身に挑戦し、ゴールを目指すがみっ子の姿は輝いていました。
「いいよ。」
「その調子。」
「あと少しだよ。」
ゴールを目指す友達に伴走したり、応援したりする姿も素敵でした。



あきらめずに、続けることが力になります。令和4年度も残り二ヶ月。「なりたい自分」目指し、「今、何をするか」考えて行動するかがみっ子を、家庭・地域・学校が一つになつて支えていきたいと思っております。変わらぬご支援をお願いします。

学校評価～よりよい学校をめざし～

【保護者の肯定的な評価が85%未満の項目】

項目	保護者	児童
5 意欲的に授業に取り組んでいる	78%	84%
12 学校や地域であいさつできている	80%	88%
14 いじめや不登校等への事前対応・指導	84%	90%

- 項目5は、昨年度は保護者79%、児童93%でした。特に児童の肯定的評価が低くなっています。質問紙調査でも、あまり進んで発表しない傾向が見られ、「分かる・できる・楽しい」子供が主役の授業づくりを進めていくことが課題です。
- 項目12は、昨年度は保護者86%、児童92%でした。校内でのあいさつの意識は高まっています。PTA等と連携し、家庭や地域でのあいさつを広めていきたいものです。
- 項目14は、昨年度は保護者89%、児童94%でした。未然防止のためにも、早期対応・組織的な対応を継続します。

「学校評価に関するアンケート」への協力ありがとうございました。肯定的な評価が低かったのは、左の三つの項目です。三つ共には、年度と同じ項目でした。一人も取り残さない授業、誰もが居場所のある学校・学級づくりを目標として目指しますが、これからの課題解決をいく必要がります。保護者の皆様、地域の皆様、今後とも、ご支援・ご協力お願いします。

School Hot News

新春カード 表彰

町内の一人暮らしの方への新春カード。5年生と6年生が取り組み、優秀作品が素敵なクリアファイルになりました。入賞した三名が、福祉会の水本会長から表彰いただきました。



給食ありがとう〜給食週間〜

一月の全校集会では、給食委員会の子供たちが、給食のマナーなどについてクイズ形式で発表してくれました。



鏡小学校では、約四百三十食を6人の給食の先生方が毎日作ってくださっています。感謝の気持ちを込めて、お礼の手紙も書きました。

おもちゃランドへ ようこそ

2年生が1年生をおもちゃランドへご招待。2年生はこの日のために二学期から準備してききました。一年生に喜んでもらいました。



熊日新聞「たから箱」掲載中

全校で取り組んだ四行詩。一月十九日から、熊本日日新聞一面「たから箱」コーナーに、鏡小学校の児童の作品が掲載されています。ご覧ください。

